

広報

# とべつ

四季の彩があふれるまち

2005

3月号

March

プランの原案が完成しました  
「行財政システム  
再構築プラン」

入学式が待ち遠しいなあ！西当別小学校で1日体験入学（2月1日・同小）

ホームページアドレス <http://www.town.tobetsu.hokkaido.jp/>

# 行財政システム 再構築プラン

## 皆さんのご意見に対して 次のように考えています

### 目標数値

Q 素案全般に抽象的な内容が多く感じ、はつきりとした目標が見えてこない。今後、具体的な数値目標が盛り込まれるものと期待している。

A 町税の収納率や職員数など、できるだけ具体的な数値目標を盛り込むようにします。

### 委託業務は地元企業へ

Q 地域経済に寄与するために、町が委託発注する業務を地元企業が受注できるように検討すべきではないか。

今後の行政は、地元企業の育成を視野に入れながら業務を行うべき。

A 町が発注する業務の中には、浄水場や下水処理場運転管理業務など、高い技術や専門的知識を持った有資格者が必要なものがあり、このような業務につい

ては、現在、町内登録業者が無いものもあります。しかし、条件を満たせば、入札に参加することは出来ます。

なお、高度な技術が要求される業務以外では、町内企業にも委託しています。今までも建設工事関係の業務では、地元企業の育成に十分に配慮してきましたが、これからも引き続き、地元企業の育成に取り組んでいきたいと考えています。

### 施設使用料の見直し

Q 施設使用を何でも減免というのは、再考すべきではないか。

町はハードを提供し、使用者が使用料を負担するのが本来の姿と思う。

A 施設を使用するための経費を、すべて税金で賄うことは、特定のサービスを受ける人と受けない人の間で不公平が生じま



先月号では、プランの素案に対していただいた主な意見を紹介しましたが、紙面の都合もありすべての意見をお載せすることができませんでしたが、町では、パブリックコメントとして寄せられた意見を一つひとつ検討し、素案の修正作業を行い、第2段階とも言えるプランの原案が出来上がりました。

意見のすべてをプランに反映させることはできませんが、多くの意見は大変参考になり、今後、住民が主役のまちづくりを進めていきたいと考えています。

今月は、意見のいくつかを取り上げ、町の考え方をお知らせします。

すので、施設を使用する人には、それにふさわしい負担をお願いすることが必要です。

使用料については、料金は設定していても、免除の規定などで使用者の負担が実質されていないことが多く、現在、減免制度の見直しを検討しています。

### 老人医療費給付事業などの廃止

Q 行政サービスの見直しとして、老人医療費給付事業の廃止等があるが、基本的に同意しかねる。関係者の意見もよく聞いて検討すべきと考える。

A 町の老人医療費給付事業は、現在、住民税非課税世帯の68歳・69歳の方を対象に実施しています。

再構築プランでは、医療費補助から、病気を予防するための事業を重視する施策の展

開を図ることで健康増進につなげたいと考えています。そのため、平成17年7月診療分をもつて給付事業廃止を予定し、各種検診事業、体力増強事業などの取り組みを充実させます。

### ファミリーサポートセンター

Q 「ファミリーサポートセンター」事業の検討について、2年間となっているが、早急に実現して欲しい。

A 地域で育児を助け合い安心して子育てができるシステム「ファミリーサポートセンター」の検討を、平成17～18年度にかけて予定していましたが、

検討期間を短縮し、平成17年度中に検討し、できるだけ早い時期に実施できるよう努力します。



**Q** 地域福祉計画の策定、介護保険事業計画の策定などが記載されているが、内容が漠然としている。

**A** 地域福祉計画は、これからの障がい者や高齢者対策、子育てなど当別町の福祉を総合的に推進するための計画です。

また、介護保険事業計画には、筋力向上トレーニング、口腔ケアなど新たなサービスの導入を検討します。

これらの内容をプランに追加記載します。

**職員給与の抑制**

**Q** 様々な手当の縮減等が記載されているが、人件費をもっと抑制すべき。

**A** これまでも、特別職の期末手当の削減や、一般職員の期末勤勉手当の削減、管理職手当の削減を行ってきておりますが、平成17年度も、更に削減することとし、プランに記載を追加します。



プラン策定検討会議から



が渡されました。

昨年9月に町内の団体代表者や有識者10名で設置された「行財政システム再構築プラン策定検討会議」（座長：廣重力北海道医療大学学長）は、2月までに6回の会議を開催し、再構築プランの検討を進めてきました。

会議では、委員からの意見やワークショップ、パブリックコメントなど様々な方法で集めた町民の意見を参考にして、プランに対する提言書が出来上がり、2月16日、泉亭町長に手渡されました。町ではこの提言書の趣旨や2月下旬に開催した住民説明会、3月議会の議論を踏まえて3月下旬に「当別町行財政システム再構築プラン」を完成させます。

提言内容の一部紹介

**基** 本方針の住民との協働について、これからは住民も役場も新しい考え方をし、協働のまちづくりをしていくことが必要となっている。協働の仕組み作りを進めるときには、協働とは何なのか考え方や内容が住民に分かるように取り組んでいく必要がある。

**実** 施計画の具体的取り組みについて、家庭系ごみの有料化を検討することとしているが、ごみ減量化対策と、応分の負担という観点から、早期の有料化に向けて検討を行う必要がある。

**重** 点施策に、当別駅前のレンガ倉庫を整備して文化創造と情報発信の拠点にする計画があるが、いつも人が集まって活発に利用されるよう住民と十分に検討してほしい。

**プ** ランには載っていないが、議会議員の定数や報酬の削減、農業委員の定数削減について、住民から意見が出ているし、策定検討会議でもたびたび意見が出たので、定数等を削減することを強く求める。

◆ ◆ ◆ ◆ ◆  
その他、民間委託の促進や、小学校の統廃合、子育て支援センターの充実など、全部で11項目の提言が盛り込まれています。

◆ ◆ ◆ ◆ ◆  
原案の内容やパブリックコメントの意見に対する町の考え方、提言書の詳しい内容は町ホームページでご覧ください。

◆ ◆ ◆ ◆ ◆  
パブリックコメントの意見に対する町の考え方については、次の場所で開催配付をしています。

◆ ◆ ◆ ◆ ◆  
**閲覧・配付場所** 役場企画部企画課・太美出張所・ゆとろ・公民館・総合体育館・西当別コミュニケーションセンター

「企画部行財政改革担当 233-2393」

# 短期留学ホームステイ 語学研修レポート

▼期間 平成16年12月23日～平成17年1月11日（20日間）  
▼滞在先 アメリカ合衆国カリフォルニア州ロサンゼルス郊外  
▼参加者 吉嶺大樹くん 伊藤龍比古くん（共に高校1年生）

## 吉嶺大樹くん

（スウェーデンヒルズ）

暖かいホストファミリー

熱烈に歓迎してくれました！本当の「家族」として過ごし、帰国直前には思い出にとラスベガスまで連れて行ってくれました。そこで、いつでも帰ってきて、タイキのためにドアをあけるよ」と皆から言われプレゼントまで貰った時は、嬉しさと寂しさが半泣きになりました。楽しく研修できたのは、暖かいファミリーのおかげです。

すべてが勉強！

英語はもちろんのこと、ホストファミリーとの生活、学校での会話などアメリカにいる全ての時間がいい勉強でした。文化や生活・言葉の違いなど大変な事もあります。ホストファミリーと一緒に行った友達が助けてくれました。将来、絶対にもう一度ホストファミリーに会いに行きます！

僕にこんな経験をさせてくれた親と当別町にとっても感謝します。

勇気を持って応募しよう！

最初は不安でしたが、帰る頃には帰りたくなくなります。滞在中は、もちろんアメリカの事を学びますが、日本の事も学べます。

ホームステイでは、お客さんではありません。だから「アメリカ」風に生活して、積極的に自分から動く、うまくコミュニケーションを取ることが出来ます。

迷っている人はゼツタイ応募してください！とても良い経験になります。



ホストファミリーと団らん

## 伊藤龍比古くん

（スウェーデンヒルズ）

派手なクリスマス

アメリカではとても盛大にお祝いします。大きいツリーや広い前庭と家がライトアップされ、夜はとてもキレイです。イウの夜には友達が集まり、歌いながら近所を回り、派手なパーティーを行います。仕上げはすごい量のクリスマスブレゼント。「アメリカのクリスマスってすごいな！」とつくづく感じました。

「わかる！」喜び

到着してすぐは大変でしたが、ただただしく辞書を引き、引いてもらいながらホストファミリーと会話するうちに、数日間ヒアリングの成長を感じる事ができました。単語で理解していたものが、「会話」の意味を理解できる様になると、会話と笑いの数が増えていったのです。帰国直前には、急に話しかけられても大体は聞き取れるようになっていました。

英語が「わかる」その喜びは最高でした。その喜びがあつてこそそのホームステイだと、自信を持って言えます。

興味がある人はぜひ！

高校生にホームステイの機会を与えてくれる当別町にとっても感謝しています。こういった企画は、ぜひ継続してほしいと思います。

ホームステイをすれば、たぶん人生観が変わり、アメリカに対する興味関心が強くなって英語を勉強する意欲も沸くこと請け合いです。

興味がある人、やる気さえあれば何とかかなりです。役場で書類をもらって応募だ！

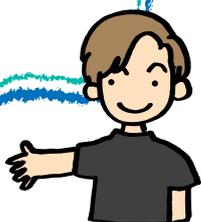
次回は、あなたが参加しませんか？

ワクワクする体験が待っています。

募集は9月頃を予定。

広報誌やホームページでお知らせします。

担当 企画課企画振興係（☎23 3042）



ハリウッドを見学



## 町長の日記

17年2月22日(火)

毎年2月は入試シーズンで受験生がいる家庭ではなにかと悩みや心配があるのは昔も今も同じらしい。

役場の職員の家庭でも受験生をかかえている人が沢山いる。

皆んな平然と仕事をしているが子供の合格が決まった時にはまるで爆発したように喜んでいたので見ると、ふっと遠い昔になってしまった自分の“十五の春”を想い出した。

「青雲の志」などと云う言葉も忘れかけていたのにさわやかな記憶がよみがえってきた。

夕食の時、そんな話になったら、妻が「私も誰にも話さなかったけど自分の気持ちの中で母親の責任みたいなものを感じていたから子供達が合格した時はホッとしたよ」と云っていた。

母は昔、私の妹に札幌の女学校から帰りに漬物用のキザラを四キロほど買ってほしいと頼んだら文句を云わず持って帰って来たことがあった。と、こちらも従順だった娘の少女時代を懐かしんでいた。

入試が終わったら卒業式と入学式のシーズンになりこの時期、正月よりも年が改まった実感がする。

今年3月で中小屋中学校が閉校になる。最も多い時は24校もあった学校が一つずつなくなって、ついに9校になり、更にあと1~2年の間に3つの学校がなくなると思う。

近年、田舎の学校の方が安全だと思うが少子化で生徒数が10人くらいでは仕方がない。

然し進学する子供の胸は母校の大小にかかわらず大きくふくらんでいるに違いない。

又、親にとって学校の卒業式や入学式ほど心が洗われる時はないと思う。

例年、卒業式に参列して校長から卒業証書をいただく我が子の姿を見つめている親は万感胸に迫っているのが良く判り、春一番の美しい光景だなと思う。

# 町長衆議院議員

## お答えします 「町長への手紙」



広報誌に折り込みをしている「町長への手紙」にお寄せいただいたものの中から、紙面上でお答えします。

### 私の意見・私のアイデア

**意見** 総合体育館のトレーニングルームは、利用者も少なく、暗い印象です。

提案ですが、BGMを流してはどうでしょうか。スポーツと音楽は、切っても切れないものだと思います。

**お答えします** 以前に、総合体育館でもBGMを館内放送した時期もありましたが、予想に反して多くの苦情が寄せられ中止した経緯があります。

しかし、私たちが日頃何気なく耳にするその場に合ったBGMは、快適さや魅力を倍増するなど実に様々な効果をもたらすものと考えます。

近年は癒しと安らぎを求める時代でもあり、総合体育館でもどのようなBGMがマッチするのか、それ以外にも利用者に対するサービスはできないかなど考えていきたいと思っています。



**意見** 当別のふくろうに可愛い愛称をつけ、キャラクターを作ってはどうでしょうか。「着ぐるみ」を何組か作り、イベントに貸し出したりすると、子供やお年寄りに受け入れられるような気がします。看板やごみ箱に使っても良いと思います。

**お答えします** 町の中では、シャッターにふくろうの絵が描かれたり、ふくろうの会が運動して道民の森に通じる道路が「ふくろう街道」と名付けられるなどふくろうが浸透しているように感じます。

寄せられたご意見も、これらの活動をさらに進める大変楽しいアイデアだと思います。「ふくろうの着ぐるみ」も、ボランティア活動のみなさんなどが作り上げ、イベントなどで活用することが、住民参加のまちづくりを行う上で大切なことと考えます。

今月の広報には、「町長への手紙」の用紙を入れてあります。いつの時期でも構いませんので、お気付きのことがありましたら是非ご意見をお寄せください。

担当：秘書課広報聴係 ☎23-3069

# TOWN TOPICS

まちの話題

広報誌で紹介した写真または  
データをご希望者に提供します。

●お申し込み●

秘書課広報広聴係 ☎ 23-3069 へ

## 「あそ雪の広場」にハッスル！ハッスル！

(2月19・20日)

「あそ雪の広場」で行われた、雪像コンクールのテーマは「ハッスル！ハッスル！」。元気が出る雪像の応募数は、75点あり、ファミリー、学校などの4部門ごとに最優秀賞が選ばれたほか、全作品の中から役場が制作した「B.Bハッスル！」が大賞に選ばれました。会場内は、建設協会の滑り台や各団体が1週間以上かけて制作した大雪像が並び、当別中2年生が作ったスノーキャンドルがほのかに灯る中、開会式が行われ、冬空を彩る花火やビンゴゲームで楽しみました。

また、今回初めてLOVE！パンケ（辻野浩代表）がパンケチュウベシナイ川にスノーキャンドルを灯し会場まで足を運ぶ人達を楽しませました。

2日目は、しゃんしゃん馬そりやスノーモビル試乗など、冬ならではのイベントに2日間の来場者が約1万人を数えました。



大賞 役場「B.Bハッスル！」



企業・団体部門 最優秀賞 大栄建工㈱  
「クレヨンしんちゃん嵐を呼ぶ大栄帝国の逆襲」



町内会・育成会部門 最優秀賞 太美北町内会  
「クマのプーさん」



学校部門 最優秀賞  
西当別小6年2組  
「ボン・デ・ライオン」



ファミリー部門 最優秀賞 望月ファミリー  
「ハッスル！×2 茶×2 (sweets)パトル?!」



## 管内スポーツフェスタで当別町優勝！

(2月13日)



熱戦の継走競技

北海道体育協会などの主催で第4回の石狩管内スポーツフェスタが石狩平原スキー場で開催されました。

石狩管内の8市町村（新篠津村は欠席）の約400人の選手が参加し時折激しく雪が降りしきる中、個人競技のスキー回転・スキー距離、団体競技の綱引き・スキー継走競技が行われ、総合得点方式で競い合いました。

当別町からは58人の選手が参加しスキー回転女子の部で武井貴子さん、成年の部で山崎友嗣さん、スキー距離青年の部で澤井映宏さんが優勝するなど着実に得点を積み重ね見事2年連続の総合優勝を果たしました。

総合優勝 当別町 総合準優勝 恵庭市 総合3位 千歳市



## ふくろうと遊ぶ「当別ふくろう展」

(2月9～13日)

当別ふくろうの会(大津正一会長)が主催する「当別ふくろう展」があえ～るで行われました。

清水三喜雄さん(みどり野)が収集した200点ものふくろうコレクションの展示やグッズの販売のほか、クラフト講習会など子供から大人まで楽しめる催しに450人が訪れました。

木彫りふくろうやダンボールのふくろう作り、染料で染めた卵を削って絵を描く「エッグリッツエン」などに、訪れた家族連れが挑戦し、出来上がった作品を満足げに持ち帰っていました。

最終日の夜には、ギターやハーモニカ、足で弾く鍵盤ベースなどを巧みに弾きこなす佐々木志郎さん(札幌市)の「ひとりOKストラ」のコンサートが行われ、参加者は楽しいひと時を過ごしました。



## 身体障害者分会が創立50周年

(1月26日)



石狩支庁地区身体障害者福祉協会当別町分会が、昭和30年に設立してから今年で50周年を迎え、田西会館で会員や来賓など50人が集まり、記念式典を開催しました。

三野宮一芳会長は「この50年を足跡として将来に向かって心のバリアフリー化を目指し明るい町づくりに貢献していきたい」と挨拶しました。

また、長年役員を務め、同会に貢献した11人に感謝状が手渡されました。

## 学校楽しいね！もうすぐ新一年生

(2月1日)



4月に新入学を迎える園児らが、当別小学校、西当別小学校などそれぞれの学校で体験入学をしました。

西当別小学校では入学予定の85人が3グループに分かれて1年生の教室に入り、先生から名前を呼ばれると「はい」と元気のいい返事で手を上げていました。

また、3年生の授業風景を緊張した面持ちで見学したり、画用紙に好きな絵を描いたりして学校生活を体験した園児らは、1年生の気分を味わい入学が待ち遠しい様子でした。

## 子宮がんと乳がんの検診の内容が一部変わります

国の「がん重点健康教育及びがん検診実施のための指針」が一部改正され、子宮がん検診と乳がん検診の対象や受診間隔などが次のとおりになります。

胃・肺・大腸のがん検診や基本健康診査は、今までどおり年1回検診となります。

これまでは

子宮がん検診	対象 受診間隔	30歳以上の女性 毎年
乳がん検診	対象 検査内容 受診間隔	30歳以上の女性 視触診(希望者にマンモグラフィーを2年に1回) 毎年

4月1日からは

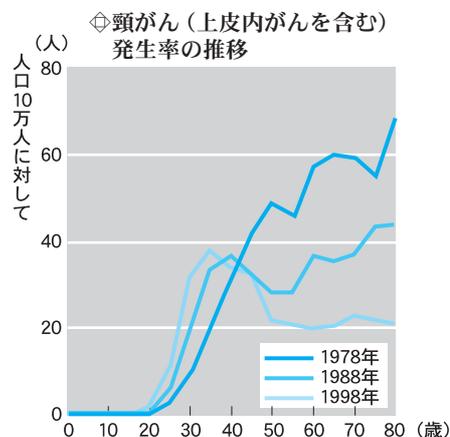
20歳以上の女性 2年に1回
40歳以上の女性 マンモグラフィーと視触診の併用 2年に1回

子宮がんには、頸がんと体がんの2種類があり、20歳代の頸がんが急増中

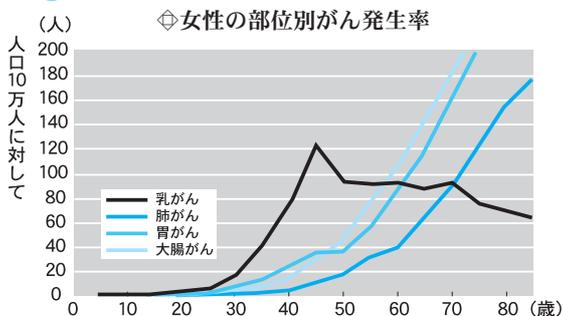
頸がんの発生は20～30歳代で増加し、特に25～29歳はここ20年間で3～4倍に急増しています。

頸がんにはヒトパピロマウイルスの感染が関与しており、性感染の危険性の高い若い年代ほど検診の必要性があります。

体がんは、50～60歳代で多く診断されるがんで年々増えています。早期の段階で出血をすることが多いので、不正出血や下腹痛などの自覚症状がある方は受診しましょう。



乳がんは、40～50歳代女性のがん死亡原因の第1位



乳がんは、40歳代より急増し、50歳代からは死亡率が高くなります。

例えば、45～49歳の女性で、胃がんと比較しても、乳がんの発生率は約3倍も高いです。また、この20年間で乳がんにかかる人も約2倍に増えています。

40歳以上の女性の方は、乳がんの発見にとっても有効なマンモグラフィーと視触診併用による検診を受けましょう。

グラフは「地域がん登録」研究班による全国推計値(1998年)

## 平成17年度のがん検診の日程

**申込・問合せ** 受付時間、検診料金など問い合わせは福祉課保健サービス係まで。(「ゆとろ」内・☎23-2346)  
**検診機関** 北海道対がん協会札幌検診センター(札幌市東区北26条東14丁目)

### ◆女性がん検診・骨粗しょう症検診◆

■**集団検診**：バスで検診センターまで送迎します。

◎日程

受付会場	検診日
ゆとろ	4月4日(月) 5月10日(火) 6月6日(月) 7月6日(水) 12月2日(金) 平成18年3月1日(水) 3月3日(金)
西当別コミセン	4月5日(火) 7月7日(木) 11月9日(水)

■**個人で検診センターへ行き受診**

◎**受診期間** 平成18年3月31日(金)まで

### ◆子宮がんと乳がんのみの受診◆

検診車で受診を行います。

◎日程

受診会場	検診日
ゆとろ	11月2日(水) 11月4日(金)
西当別 コミセン	10月28日(金)

### 募 集

#### 保健事業従事者を募集します



応募資格 満60歳未満の保健師・助産師・看護師いずれかの資格を有する方。

募集人員 2名

勤務期間 4月1日～平成18年3月31日

1カ月に9日間程度 1名

1カ月に3日間程度 1名

勤務時間 8時45分～17時15分

勤務先 ゆとろ（西町）

勤務内容 機能訓練事業、健康相談、予防接種業務、乳幼児健診、家庭訪問指導など。

賃金 月額85,400円

日額 9,500円

応募書類 履歴書・免許書の写し・本人の住民票

応募締切 3月25日（金）

申込・詳細 福祉課保健サービス係（「ゆとろ」内・☎23-2346）

### 募 集

#### 介護関係の非常勤職員を募集します



介護保険による要介護（要支援）認定申請者に対し訪問調査業務に従事する「介護認定調査員」と介護サービス計画業務に従事する「介護支援専門員」を募集します。

応募資格 介護支援専門員の資格を有する満50歳未満で普通自動車運転免許所持者。

募集人数 各1名

勤務期間 4月1日から平成18年3月31日

勤務時間 月～金曜の8時45分～17時15分のうち、週29時間以内

勤務先 ゆとろ（西町）

月額報酬 170,700円

応募書類 履歴書・本人の住民票・介護支援専門員の資格を証明する書類・運転免許証

応募締切 3月17日（木）

申込・詳細 福祉課介護サービス係（「ゆとろ」内・23-3029）

### 介 護 保 険

#### 介護保険サービス事業所ガイドブックを活用ください

町在宅介護支援センターでは、町内と近郊の介護保険サービス事業所・施設に関するガイドブックを作成しました。

サービス内容や利用料金、職員配置など充実した内容になっていますので、自分に合ったサービスを選んだり組み合わせたりする上で役立ちます。

センター窓口で閲覧、コピーもできますので、是非、活用ください。

問合せ 町在宅介護支援センター（「ゆとろ」内・☎25-5152）

### 高 齢 者

#### こんなときは届け出を老人保健法受給対象者

老人保健法などの対象になる方が、次の表の要件に該当するときは、必ず届け出をお願いします。老人保健法受給者～老人保健法が適用される昭和7年9月30日以前に生まれた方または、65歳以上75歳未満で障害認定を受けている方。

町老（マル老）受給者～当別町の「老人医療費助成制度」が適用される68歳と69歳の住民税非課税世帯の方。

道老受給者～道の「老人医療費助成制度」が適用される昭和14年7月31日以前生まれの70歳未満の方。

詳細 福祉課福祉係（「ゆとろ」内・☎23-3019）

該 当 要 件	持参する物	届 出
健康保険未加入者が健康保険に加入したとき 他市町村から転入したとき 健康保険が変わったとき 健康保険の被保険者等が変わったとき	健康保険証など	14日以内
氏名を変更したとき 同じ市町村内で住所を変更したとき 死亡したとき（死亡の届出義務者）	医療受給者証（健康手帳）など	
国保加入者が入院のため、他市町村の病院等に住所を変更したとき（居住地特例）	医療受給者証（健康手帳）・健康保険証など	
居住地特例に該当しなくなったとき		
健康保険加入者でなくなったとき 他市町村に転出するとき 障害の状態に該当しなくなったとき	医療受給者証（健康手帳）など	すみやかに

医療機関の受診時には、必ず健康保険証と医療受給者証を提示願います。

#### 4月からBCG予防接種の対象年齢が6カ月未満までに変わります

ツ反・BCGがお済みでない16カ月以上4歳未満のおさんは、当別町実施で受けることができる最後の機会となります。予約の必要はありませんが、母子手帳を持参し、直接会場にお越しください。

日程 ツ反 3月8日（火）  
BCG 3月10日（木）

時間 13時～13時30分

会場 ゆとろ（西町）

問合せ 福祉課保健サービス係（「ゆとろ」内・☎23-2346）

## 固定資産

### 4月1日から縦覧できます 固定資産縦覧帳簿

納税者は、自分の資産の課税台帳を閲覧できるほか、縦覧帳簿により、その価格が適正かどうかほかと比較することができます。

**対象** 固定資産税の納税者または代理人（課税台帳は所有者本人か代理人が閲覧できます。）



**持参する物** 印鑑・代理人は委任状も必要。

**縦覧期間** 4月1日～6月30日（土・日曜、祝日は除く。）

**時間** 8時45分～17時15分

**縦覧場所・詳細** 税務課資産税係（☎23 - 2333）

## 農業

### 当別町の標準小作料が改訂されました

10アール当たり、年額	
田	18,500円
畑	7,500円
3月1日より適用	

今回の見直しは、農産物価格の下落、農業経費の増大などを反映し、小作料価格の改訂を行いました。

小作料の改訂は、貸し手、借り手の代表者と学識経験者が「小作料協議会」を組織し、検討、協議を重ね、1月の農業委員会総会で決定しました。

なお、農地を賃貸借するときは、標準小作料を目安に、適正な契約をお願いします。

**問合せ** 町農業委員会事務局（☎23 - 3279）



## 只今受付中！ 交通傷害保険

町民または町内に通勤・通学している方が、年間360円（1口）の掛け金で、交通事故や道路を歩行中の事故などに最高100万円の保険金が支払われます。保険期間は4月1日から1年間です。

☑受付場所は2カ所のみ **注意！「ゆとろ」では受け付けしません**

住民生活課住民生活係（役場）

太美出張所（太美郵便局内）

☑保険料は現金でお願いします

昨年までの農協組助と口座振替による支払いは廃止しました。保険料は、窓口受付時に現金でお支払い願います。

▼詳細 詳しい内容は回覧版をご確認ください。

住民生活課住民生活係（☎23 - 3209）

## ファーマーズマーケットを学ぼう

農産物の加工や地域ブランド品作り、消費者と交流を深めた販路拡大など、新しい農業ビジネスを一緒に学びませんか？

### 第1部 基調講演

◆講師 フードコーディネーター

高井瑞枝さん（食品開発コンサルタント）

日時 3月22日（火）

13時30分～16時30分

場所 北石狩農業協同組合本所（錦町）

### 第2部 加工開発相談

◆これから始めたい人と高井先生のフリートーク



参加料 無料

申込先 3月15日（火）までに同事務局（農林課農務係☎23 - 3091）へ。

主催 町ファーマーズマーケット推進協議会

## 住民基本台帳カード 交付申請を受け付けています

交付手数料 500円（受け取りまでに約2週間かかります。）

### 住民基本台帳カードを持っていると

全国どここの市町村でも住民票の交付が受けられます。

転入転出手続きが簡素化できます。

顔写真付きのカードは、公的な身分証明書として活用できます。

公的個人認証サービスの電子証明書保存用カードとして利用できます。



### 交付申請手続きに必要なもの

印鑑 健康保険証や年金手帳など申請者本人と確認できる書類  
写真付きカードを希望する場合、縦4.5cm横3.5cm程度の顔写真1枚

詳細 住民生活課戸籍住民係（☎23 - 2463）

## 土・日曜、祝日も住民票、印鑑証明書が受け取れます

住民票と印鑑証明書は、電話予約をすると土・日曜・祝日にも受け取ることができます。

証明書の請求者本人が、電話で予約してください。

なお、印鑑証明書を予約する場合は、印鑑登録証番号が必要です。

**土・日曜交付希望の場合** 直近の金曜日15時までに電話予約してください。

**祝日交付希望の場合** 前日15時までに電話予約してください。

予約先・詳細 住民生活課戸籍住民係（☎23 - 2463）

エッ!

### 給料が差し押さえ?



町税を定められた納期限内に納めないでいると、会社に対して給料の一部を本人ではなく町に払う手続きを行う滞納処分がなされることがあります。

これを、『給料の差押』といいます。

差し押さえは国の法律に基づき次の手順で行われます。

あなたの給料などを調査  
事業主に調査文書を送付

事業主から回答が返送

差し押さえられる  
給料額を計算

給料を差し押さえ

相談に応じます

- 特別の事情がある場合にはお早めに税務課納税係 (☎23 - 2332) までご相談ください。
- 第2・第4木曜日は夜間納税相談窓口 (19時30分まで) を開設しています。



税金は納期限内に納めましょう

## 税

### 消費税・地方消費税の 確定申告と納税はお早めに

平成16年分の消費税と地方消費税の確定申告は、平成17年3月31日(木)が申告・納付の期限です。

税務署で相談される場合は、所得税の確定申告期限(3月15日)間近になると大変混雑し、長時間お待ちいただく場合がありますのでお早めに手続き願います。

また、申告書はできるだけ自分で書いて提出してください。

国税庁ホームページの「確定申告書作成コーナー」でも作成できますので、是非ご利用ください。

なお、出来上がった申告書は送付により提出することもできます。

国税庁ホームページ

(<http://www.nta.go.jp/>)

◆平成16年分において消費税・地方消費税の課税事業者となるのは、次の方です。

- ・平成14年分の課税売上高が3千万円を超える事業者
- ・平成14年分の課税売上高が3千万円以下の事業者で、平成15年中

に「消費税課税事業者選択届書」を提出している事業者

詳細 札幌北税務署 (☎011 - 707 - 5111)

## 国保

### 国民健康保険税は 納期にきちんと納めましょう

病人やけが人が高額な医療費を負担することなく、加入者全員で助け合い、受診者が経済的に安心できるように国民健康保険制度があります。

この国保制度を支えるため、国民健康保険に加入している人は保険税を納めなければなりません。

保険税は、国保が負担する医療費や国保加入者の健康づくりに必要な事業の大切な財源となっています。

◇3月は、平成16年度最後の納期、第9期目です。納め忘れや口座振替を行っている預金に残高不足が生じないようにお願いします。

◇納税が困難な場合は税務課納税

係で納税相談を受けましょう。納税相談が無いまま未納にしていた場合、短期被保険者証(有効期限3カ月)の交付や保険給付が受けられない資格証明書が交付されることになります。

### 詳細・問合せ

#### 国民健康保険に関すること

住民生活課国保年金係

(☎23 - 2467)

#### 納税に関すること

税務課納税係 (☎23 - 2332)

## 年金

### 保険料納付の 早割制度が始まります

現在の毎月引き落としの口座振替は、翌月末の振替(例:4月分は5月末日)となっていますが、当月末の振替(例:4月分は4月末日)ができる早割り制度ができました。この制度を利用すると、保険料が1カ月につき40円割引となります。

#### 1年・半年全納はもっとお得

	1年前納	6カ月前納
納付書	2,890円割引	660円割引
口座振替	3,420円割引	930円割引

口座振替を利用する方は納付月の前月までに登録が必要です。

1年前納は3月までに、6カ月前納は3月と9月までに申し込みをお願いします。

#### 役場窓口年金相談日

3月9日(水)・23日(水)  
1階国保年金係へお気軽にお越しください。

#### 年金保険相談所の開設

主催 札幌北社会保険事務所

◆日時 3月18日(金)  
10時~15時

◆場所 商工会館(錦町)

あなたのこころ  
北海道医療大学が **疲れていませんか**  
こころの健康相談に応じます

ご本人またはご家族の相談に応じます。秘密は厳守されますので、安心して、気軽にお立ち寄りください。

相談日 毎週水曜 18時～20時  
相談場所 同大学歯の健康プラザ  
(錦町・JR石狩当別駅南口横)

電話相談ではありませんが、不明の点を前もってお知りになりたい方は、下記にお電話ください。留守の場合はご連絡先を留守電に入れてくだされば、こちらからお電話します。

問合せ 同大学内・精神看護学専攻 (☎23 - 3483)

## 平成16年の火災と救急の状況

### 火災状況

前年より件数、損害額ともに減少

- ・件数は11件 前年より9件の減
- ・損害額は195万2千円 前年より約3千万円の減

《平成16年の火災発生状況》

	火災 件数	火災種別			損害額 (千円)	死者	負傷者
		建物	車両	その他			
1月	1		1		435		
5月	3	2	1		317		
7月	1	1			1		
8月	1			1	0		
9月	2			1	96		
10月	2	2			1,103		
11月	1			1	—	1	
合計	11	5	3	3	1,952	1	0

原因別	件数
放火	2
排気管	2
放火の疑い	1
溶接機	1
その他	5
合計	11



### 救急状況

過去最多の救急出動

- ・救急出動件数846件 前年より153件増
- ・救急搬送人数794人 " 120人増



### スウェーデン交流センター情報

#### 酒井浩慶作品展

-ICEHOTEL 2005 & WORKS-

❖期間 3月12日(土)～  
4月17日(日)

❖時間 10時～16時30分

❖会場 同交流センター

今シーズンもスウェーデン・アイスホテルにアーティストとして招かれ、スイートルーム制作に携わりました。作品の制作の様子や、また、木彫の作品を展示。

#### 甲斐裕士ガラス作品展

❖期間 3月28日(月)  
～30日(水)

❖時間 9時～16時

❖会場 役場町民ホール

販売コーナーもあります。

#### 吹きガラス体験教室

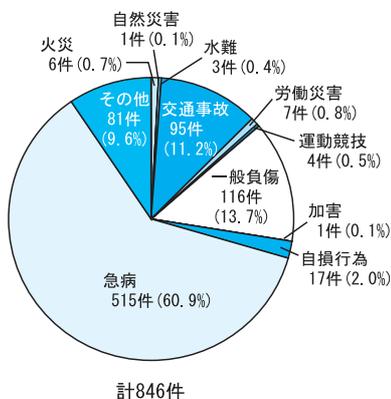
世界にひとつだけ、自分のオリジナルグラスを作ってみませんか? 毎月第2・4土曜日開催。

❖20分コース 2,000円

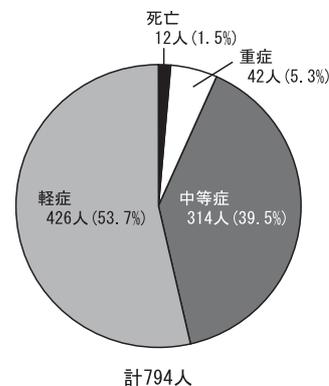
❖50分コース 4,000円

申込・問合せ 同交流センター  
☎26-2360/FAX26-2992/  
E-mail: swedcent@aioros.ocn.ne.jp

#### 救急出動件数



#### 救急出動事故種別



## もしものために

### 普通救命講習

救命手当方法を指導する講習会を実施しています。

❖開催日・時間 毎月第4日曜日、13時～16時

❖場所 当別消防署(錦町)

❖内容 心肺蘇生法・止血法など

- ・一度受講した方は、2年毎に再講習を受けることをお勧めします。
- ・各種団体・町内会などグループでの申し込みの場合、受講希望日に実施することもできます。

▼申込・詳細 当別消防署警防課救急係 (☎23-2537)

### 防火講習

各種団体・グループで希望する場合、講師の派遣も行います。消防課予防係 (☎23-2357) まで連絡してください。



## 募集

### クリーン当別推進審議会 委員を募集します

クリーン当別推進審議会では、町内のごみ減量化に向け、廃棄物の減量、資源化・再利用の促進に関することなどを審議しています。

審議委員は10人で構成され、一般公募により一部委員を募集します。

#### 対象

町内に居住し、平成17年4月1日現在で18歳以上の人  
ごみの減量化・リサイクルの推進に関心、知識を持っている人  
年4回程度開催する審議会に出席できる人

募集人数 2人以内

任期 任命の日から平成19年3月31日まで

募集期限 3月22日(月)

応募の方法 応募申込書に必要事項を記入し提出してください。

申込書は環境対策課に備え付け、または町のホームページからダウンロードしてください。

選考の方法 書類選考で決定。  
(結果は応募者全員に通知。)

報酬 町の条例に基づき支給。

詳細・問合せ 環境対策課環境対策係 (☎23-2503)

### 総合体育館利用団体は、 クラブ登録の手続きを

4月以降に総合体育館の定期利用を希望する団体(1団体10名以上)は、クラブ登録の手続きをお願いします。

総合体育館に備え付けの登録用紙に必要事項を記入の上、提出してください。

☑提出先・詳細 総合体育館 (☎22-3833)。



## 環境

### 公害防止協定に基づく ダイオキシンの測定結果

当別町と江別市が公害防止協定に基づき実施した平成16年度ダイオキシン類の測定結果をお知らせします。

調査地点 当別町、江別市がそれぞれ同位置で測定。

#### ◎大気・土壌調査

太美地区 太美污水处理センター

川下地区 八幡第一排水機場

◎水質調査 八幡最終処分場

測定結果 表のとおり

詳細 環境対策課環境対策係  
(☎23-2503)

[単位:ピコグラム(1兆分の1g)]

調査項目	調査地区	実施区分	調査日	測定結果	年平均	環境基準
大気 (pg-TEQ/m <sup>3</sup> )	川下地区	当別町	7/21~22	0.007	0.012	0.6
		江別市	9/28~29	0.017		
	太美地区	当別町	7/21~22	0.007	0.015	
		江別市	9/28~29	0.024		
土壌 (pg-TEQ/g)	川下地区	当別町	7/21	0.16	0.14	1000
		江別市	9/28	0.13		
	太美地区	当別町	7/21	1.00	0.66	
		江別市	9/28	0.32		
水質 (pg-TEQ/l)	八幡最終 処分場	当別町	7/21	0.16	0.09	10
		江別市	9/27	0.03		

最終処分場の管理基準値

## 美しいまちづくりを応援!

—美しいまちづくり推進補助金を交付します—

現在、みなさんの努力で各地域で特色のある『美しいまちづくり』が進んできています。

町では「美しいまち当別をみんなでつくる条例」に基づき、住民の自主的な活動に対する支援として補助金を交付します。

希望がある団体はまちづくり推進課に備え付けの所定の様式に必要事項を記入して、4月20日(水)までに提出してください。



- ・助成額 事業費の2分の1以内(限度額30万円)
- ・期間 原則2年(最大3年)

◆提出先・問合せ まちづくり推進課 ☎23-3073

## 「落雪」による 「事故」に注意を!

屋根からの落雪による事故発生が心配される季節になりました。

歩行者は、落雪が予想される付近の通行を避けましょう。

また、建物の所有者は、次のことに気を付けましょう。

- ◆軒下に道路がある場合は、丈夫な“雪止め”を取り付けるほか、「日頃の点検・早めの雪降ろし」を心掛けましょう。
- ◆軒下で子供たちを遊ばせない。
- ◆落雪が発生したときには、直ちに事故の確認と落雪の後始末をしましょう。

これだけは心がけて

①道路を渡るときの交通安全

渡るか、渡れないか、迷ったときは、横断中止。  
走らずに、歩いて渡ろう。  
横断中も左右を確認しよう。  
車のすぐ前や後ろからは渡らないようにしましょう。



夜の外出には、反射材の着用を

②車を運転するときの交通安全

人や車の少ない道路でも、速度を控え、安全確認。  
大きな交差点を右・左折するときは、横断歩道上の歩行者に注意。  
小さな交差点では、交差道路の安全確認をしっかりと。  
夜間は、闇にまぎれた歩行者を見落とさないように。  
枝道から出るときは、歩道上の見えない歩行者を予測しよう。

③車に同乗したときの交通安全

シートベルトを着用しよう。  
運転者まかせの居眠りは避けよう。

子供を乗せたら、チャイルドシート

昨年1年間の町民の交通事故防止活動が成果を上げ、交通死亡事故件数が減少したことから、吉尾北警察署長が来庁し、町長と共に「死亡事故半減祈願ダルマ」に目を入れました。



当別町の交通事故発生状況（概数）

(1月対比)

	平成17年	平成16年	増減数
発生件数	8	4	4
死者数	0	0	0
傷者数	13	10	4

※訂正とお詫び

「広報とうべつ2月号」17ページ掲載の氏名に誤りがありました。訂正し深くお詫びします。

(誤) 蛭名陸くん ⇨ (正) 蝦名陸くん

氏名	年齢	世帯主	住所
野寺 森松	87	本	白樺町
大房 富子	76	つ	園生
川村 勇	74	本	太美町
平出 イセ	94	理三郎	園生
山田 浩志	73	本	西園
菅田 千太	86	本	園生
伊藤 健一	96	啓	幸町
氏家 健一	80	本	緑町
村木 榮一	81	本	北栄町
開沼 キミ	93	文	獅子内
武田 信雄	84	本	緑町
中塚 文吉	80	本	栄町
佐々木 博	71	本	弥生
前寺 一郎	81	本	北栄町

おくやみ申し上げます

1月14日～2月13日分

出生とおくやみ

☆当別町社会福祉協議会へ  
右近ミヨ子さん(北栄町)から50万円  
平出理三郎さん(園生)から20万円  
高木酸美さん(弥生)から10万円  
山田幸子さん(西町)から10万円  
青山ウメ子さん(対雁)から10万円  
川村壽子さん(太美町)から10万円  
宮永巖さん(緑町)から3万円



ご寄付

ありがとうございます

氏名	父	母	住所
大島 陽愛	功裕	亜美	太美南
片岡 磨衣子	稔順	亜紀子	緑町
栗原 悠光	規嘉	美由希	太美町
阿部 優生	祐輔	育子	北栄町
鈴木 莉乃	敏幸	好美	森下
山上 達也	昇	かおり	幸町

おめでとうございます

岡島和恵さん(錦町)から3万円  
松木久仁さん(弁華別)からマスコッ  
ト36個・お手玉120個  
玄米酵素グループ(株)コーケンからタ  
オル200枚  
全久寺婦人会寒修行者一同より寒修  
行の浄財の一部として20万円

健康体操

ウォーキング&筋力向上運動

運動していない方、苦手な方でも音楽に乗って楽しくできます。

公開レッスン 3月2日・9日・16日・23日・30日

13時～14時

場所 総合体育館

対象者 20～80歳の方

会費 1カ月2,600円

指導者 ダックススポーツ毛内智美さん

申込・詳細 本多(☎)233038

詩吟講座  
初心者にもやさしく楽しい詩吟  
日時 4月から毎週水曜  
18時30分～20時30分  
場所 平山自宅または町内会館  
会費 1カ月1,000円  
申込・詳細 瑞穂会・平山(緑町)☎223579

花舞サークル

ストレッチリズム体操



50歳以上のあなた楽しく無理なく始めてみませんか。  
日時 毎週火曜  
19時～21時  
場所 公民館(末広)  
会費 入会金2,000円(保険ほか)  
1カ月1,000円  
連絡先 鰐淵(☎)09031107750





法律相談

毎月第1木曜日に実施。  
 日時 4月7日  
 13時～16時  
 申込・詳細 事前に福祉課福祉係(☎23-3019)へ。

心配ごと相談

毎月第2・4木曜日に実施。  
 日時 3月10日、3月24日  
 13時～16時  
 申込・詳細 町社会福祉協議会(☎22-2301)へ。

◎会場 ともに「ゆとろ」(西町)

■人の動き 2月1日現在  
 ( )は前月との比較

人口	20,103 人 (-15人)
世帯	7,744 世帯 (±0世帯)
男	9,844 人 (-14人)
女	10,259 人 (-1人)

早春の道民の森を歩いてみよう

スキーやかんじきで森を散策しませんか？

- ❖対象 小学生以上  
(小学生は保護者同伴)
- ❖日時 3月19日(土)  
10時10分～13時
- ❖集合場所 神居尻地区宿泊施設  
「やすらぎ棟」前広場
- ❖募集人数 先着100名(かんじきの貸し出しあり。先着30名。)
- ❖申込期限 3月10日(木)

- ❖その他  
マイカーなどの乗り合わせでお越しください。  
道民の森活動促進センター(西町)から、送迎用のマイクロバスも運行します。  
歩くスキー用具(ワックスを含む)、昼食は各自で用意願います。  
豚汁は有料で提供します。  
当日、任意保険の加入を受け付けます。(1人200円)

【申込先・問合せ 道民の森管理事務所 ☎22-3911】



商店街活性化センター  
「あえ～る」情報

❖加藤郁子絵てがみ、はがき絵展  
～草花を描いてみませんか～

◇期間 3月2日(水)～8日(火)

●絵てがみミニ講習会  
5日(土)・10時と13時  
参加費200円

❖気になる当別写真コンテスト展

◇期間 3月10日(木)～21日(祝)

時間は10時～17時  
 (月曜は休館、祝日の場合は翌日/最終日は15時まで)。  
 申込・詳細は、「あえ～る」(☎25-5116)または、商工会(☎23-2447)へ。

3夜連続21世紀鮎田塾 18時～20時  
冬の夜長歴史を語り新しい文化をつくる

- 23日(水) ■当別町の今を考える  
当別町長 泉亭俊彦氏  
■吾妻家老文書をひもとく  
町歴史研究専門員 坂田資宏氏
- 24日(木) ■菅江真澄を読む(後編)  
～松前から有珠まで～  
当別新聞編集人 清水三喜雄氏
- 25日(金) ■みんなで学ぶ花づくりセミナー  
(18時30分～20時30分)  
□ガーデニングのための土づくり  
・フラワーマスター森本茂氏  
□ハンキングバスケットを  
使ったガーデニング  
・フラワーマスター菅純子氏

お年寄りと交流続けて30年  
西町婦人部と老人ホーム長寿園



西町婦人部(鰐淵良子会長)で毎年恒例となっている町老人ホーム長寿園の訪問。

毎年、趣向を凝らした出し物を披露しお年寄りを楽しませています。今年は14人が参加をして、水戸黄門の演劇や北海盆踊りなどを披露し交流を深めました。(2月16日)

平成16年度北海道産業貢献賞  
(農業関係功労賞)を受賞

農業に従事しながら、農業関係の発展に尽力された3名の方が、この度、北海道産業貢献賞を受賞し、泉亭町長に報告に訪れました。(2月14日)

- ◆農業共済事業功労者  
谷口清隆さん(美里・77歳)
- ◆農業委員会等功労者  
河村和彦さん(錦町・72歳)
- ◆その他農業団体功労者  
重原昌章さん(弁華別・50歳)



谷口さん 重原さん 河村さん

3月

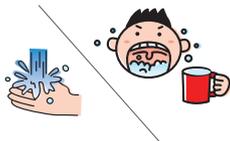
# 健康 カレンダー

Calendar

**申込・詳細** 福祉課保健サービス係（「ゆとろ」内・☎23-2346）

ゆとろ～総合保健福祉センター（西町） 西コミ～西当別コミュニティセンター（太美町）

	事業名	対象者・内容	会場	日にち	時間
お母さんと乳幼児	マタニティスクール	妊婦同士の交流を中心に元気に妊娠、出産期を過ごしましょう。	ゆとろ	1日 火 4日 金	13:00～ 15:00
	4カ月・10カ月児健診	該当の日程を対象者へ通知します。 お子さんの成長を確認し、子育てや離乳食など、日ごろの悩みを解消しましょう。		7日 月	受付13:00～ 14:00
	1歳8カ月・3歳児健診			18日 金	受付13:00～ 14:00
	ツベルクリン反応検査 BCG予防接種	4歳未満。 ツ反判定が陰性のお子さんにBCGを接種します。（予約不要）		8日 火 10日 木	13:00～ 13:30
成人向け	転倒予防推進講座	寝たきりを予防するために転ばない体づくり・健康管理について学び、転倒予防を地域へ広める方を養成する講座。	ゆとろ	1日 火 15日 火	9:30～ 12:00
	検診結果説明会	巡回ドックの検診結果をもとに、医師・保健師・栄養士の相談を実施します。		11日 金	12:30～ 16:00
	女性がん検診	バスで札幌の検診センターへ行き、胃・肺・大腸・子宮・乳のがん検診を受診。		2日 水 4日 金	受付7:20～ 8:00
	健康相談	保健師や栄養士が健康についての相談に応じます。	西コミ	23日 水 24日 水	9:30～ 11:30
	健康運動相談（指導日）	健康運動指導士が個別の運動方法をアドバイスします。	ゆとろ	8日 火 25日 金	9:30～ 11:30
	健康運動相談	必要な方はゆとろの運動器具を使った運動実践ができます。（21日分は22日に振替え）		毎週月・金曜	
	リハビリ教室	脳卒中、神経難病などにより、体や言葉に不自由さがある方。		9日 水	10:30～ 14:30
	ねこやなぎの会	脳卒中など同じ病気を持つ仲間と交流や親睦をはかりたい方。		23日 水	10:30～ 14:30
	友遊会	外に出る機会の少ない高齢の方。	西コミ	24日 木	10:00～ 12:00
	かすみ草の集い	外に出る機会の少ない高齢の方。		16日 水	10:30～ 14:30
断酒会	お酒で悩んでいる方とその家族。 （断酒会の申込み・詳細） 日中は江別保健所☎011-383-2111 夜間は工藤☎22-2510	ゆとろ 世紀会館	7日 月 21日 月	18:30～ 20:30	



風邪の対策には、  
規則正しい生活と手洗い、うがいを忘れずにネ！





### C型肝炎ってどんな病気？

C型肝炎ウイルスが血液を介して感染し、肝臓の細胞が壊れる病気で、症状は全身のだるさに続いて、食欲不振、吐き気、嘔吐などがあり、黄疸の出現や肝臓が肥大することがあります。肝臓は「沈黙の臓器」といわれ、重症化するまで自覚症状がないことが多く、感染に気づかず慢性化し、そのまま進行すると肝硬変や肝臓がんになる可能性があります。

早期治療のためにも、感染していないか、早めに検査をすることが重要です。

### ファイブリノゲン製剤ってなに？

ファイブリノゲン製剤は、人の血液成分を原料とした医薬品の一種です。大量出血の止血などに、昭和63年6月以前は多くの医療機関で用いられていました。しかし当時、この製剤の原料に混入した肝炎ウイルスの活動を抑制する技術が十分でなかったため、平成6年以前にこの製剤を投与された方々は、肝炎ウイルスに感染している可能性が一般の人より高いと考えられます。

厚生労働省ホームページ <http://www.mhlw.go.jp/houdou/2004/12/h1209-1/index.html#link>

### C型肝炎ウイルス検査を受けましょう

受けましょう

厚生労働省では、ファイブリノゲン製剤の納入先とされている医療機関を公表し、これら医療機関の協力を得て、同製剤を投与された可能性のある方々に対し、肝炎ウイルス検査の呼びかけを行っています。過去にファイブリノゲン製剤の投与を受けたと思われる（特に、平成6年以前に公表医療機関で治療を受けた）方や、妊娠中や出産時または病気や手術などの治療で大量に出血されたことのある方は、C型肝炎ウイルス検査を受けましょう。

なお、厚生労働省のホームページに公表医療機関の一覧があります。

### どこで受けられるの？

江別保健所（月1回（要予約））

#### 【料金】

B型肝炎	540円
C型肝炎	1,580円
B型肝炎及びC型肝炎	1,860円

基本健康診査と一緒に、町内委託医療機関（「ゆとろ」に申込み）

・料金600円（生活保護を受けている方は無料）

予約・申込・問合せ

●北海道江別保健所（☎011-383-2111）  
●町保健サービス係（☎23-2346）

同保健所保健師（成澤弘美）

## Hospital 内科系急病当番医

平日 ⇒ 19時～21時  
土曜日 ⇒ 14時～17時  
日曜・祝日 ⇒ 9時～12時・14時～17時

### 3月（内科系急病当番医）

1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日
とうべつ内	スウェーデン	堀江	勤医協	堀江	堀江	太美
8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日
近藤	さわざき	とうべつ内	スウェーデン	堀江	勤医協	堀江
15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日
堀江	太美	近藤	さわざき	とうべつ内	スウェーデン	堀江
22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日
勤医協	堀江	堀江	堀江	近藤	さわざき	とうべつ内
29日	30日	31日				
スウェーデン	堀江	勤医協				

### 4月（内科系急病当番医）

1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日
スウェーデン	太美	とうべつ内	さわざき	堀江	近藤	堀江
8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日
勤医協	堀江	堀江	太美	とうべつ内	さわざき	堀江

### 個別予防接種

DPT（ジフテリア・百日せき・破傷風）  
⇒生後3カ月～90カ月未満  
DT（ジフテリア・破傷風）  
⇒11歳・12歳  
麻しん⇒生後12カ月～90カ月未満  
風しん⇒生後12カ月～90カ月未満  
印の機関は事前に予約してから予防接種を受けてください。



### 医療機関

勤医協当別診療所	☎23-3010	末広
近藤医院	☎23-2021	園生
■さわざき医院	☎25-2055	北栄町 要予約
■とうべつ内科クリニック	☎22-1313	西町 要予約
太美中央医院	☎26-2332	太美南
スウェーデン通り 内科循環器科クリニック	☎25-3151	太美町
■堀江病院	☎22-3111	樺戸町 要予約

# 気になる当別 写真コンテスト入賞者

町観光協会が行った、写真コンテストに四季、自然、観光地、イベントなど、町内の「素敵」を納めた写真12点が応募されました。

北海道写真協会が審査にあたり、画面構図や撮影場所、時間帯を考慮したすぐれた作品が多いと好評をもらいました。

## 最優秀賞

「憩いの場 当別」 鈴木純秋さん（園生）



美しく緑に囲まれた広大な地形、まばらな人物を画面の程良い箇所に配し、緑の夏の広大な草原に変化を与えています。青空に浮かぶ白雲が輝き、遠くの地平線の白い建物がポイントになり、画面を引き立てています。（講評北海道写真協会）

## 入 選



「当別まつり」 浜元絵里さん（園生）



「散歩道」 眞鍋朋子さん（園生）



「自然の中の学舎」 本間和広さん（岩見沢市）

## 優 秀 賞



「当別駅望む」 難波秋吉さん（若葉）



「文学碑の彩り」 平出理三郎さん（園生）